

# INFORMATION

No. 28027

平成29年1月27日

## 検査内容変更のお知らせ

この度、下記のとおり検査内容を一部変更致しますので、変更内容をご確認のうえご利用賜りますようご案内申し上げます。

記

### 【変更項目及び主な変更内容】

検査項目	変更箇所	新	現行
FDP定量（尿中）	項目コード	2933	507
	報告	3～7日	翌日
PFD （PABA排泄率）	項目コード	2939	655
	報告	3～5日	翌日
ALP染色	項目コード	2819	450
	報告	5～7日	翌日

※詳しくは裏面をご覧ください。

【変更日】 平成29年2月1日（水）受付分より



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

### FDP定量(尿中)

	変更前	変更後
項目コード	507	2933
検体量	5.0mL	2.0mL
採取容器	尿スピッツ⑩	抗プラスミン剤入り専用容器
所要日数	翌日	3～7日
基準値	0.1 μg/mL以下	100ng/mL以下
備考		新鮮尿を採取し、専用容器に注入し、よく混和してください。

### PFD(PABA排泄率)

	変更前	変更後
項目コード	655	2939
検体量	投与前尿5.0mL 6時間蓄尿5.0mL	投与前尿5.0mL 6時間蓄尿5.0mL
採取容器	尿スピッツ⑩	遮光尿スピッツ
所要日数	翌日	3～5日
基準値	70%以上	73.4～90.4 %
備考		PFD内服液を服用する前に採尿してください。(投与前尿5mL提出) PFD内服液を水200mLとともに飲水し、6時間目までの尿をすべて蓄尿してください。(6時間蓄尿5mL提出) 6時間後に蓄尿時間と蓄尿量を明記し、投与前尿と6時間蓄尿をペアでご提出ください。 *年齢・蓄尿量および小児の場合は服用量を必ず明記してください。

### ALP染色

	変更前	変更後
項目コード	450	2819
検査材料	血球	血液塗抹標本
検体量	3ml	3枚
採取容器	EDTA-2K②	スライド
所要日数	翌日	5～7日
基準値	陽性率(RATE) 60～99 % SCORE 男 170～335 女 190～370	陽性率(RATE) 男 60.5～99.5 % 女 67.5～99.5 % SCORE 男 169.5～335.0 女 188.5～367.0
備考		標本は新鮮血で作成し、抗凝固剤は使用しないでください。 採血後、速やかに塗抹標本作成し、専用の固定液で固定してください。 固定方法: -3～-5℃の固定液(ホルマリン原液10mL+純メタノール90mL+1%酢酸1mL)に5秒間浸漬、水洗15秒、乾燥、室温保存してください。 受託可能日は月～金曜日です。ただし祝祭日の前日は受付不可です。